

オリバイン BPS 6545

1. 特徴

2 液架橋型アクリル系粘着剤です。

2. 性状

	主剤 < BPS 6545 >	硬化剤 < BXX 5983 >
外観	淡黄色透明	淡黄色透明
不揮発分	18.0 ± 1.0 %	5.0 ± 0.3 %
粘度	2500 ± 1000 mPa·s	-
溶剤	酢酸エチル、アセトン、MEK、トルエン	トルエン、IPA

(粘度: B型 #3/12min⁻¹ at 25°C)

3. 使用方法(例)

配合 : 主剤 15Kg / 硬化剤 30g

塗布量 : 約 50g/m² (dry)

乾燥 : 105°C-2min 熱風オープン

熟成 : 塗工後、23°C-50%RH、7days

4. 性能

試験項目			BXX 5983 0.2 部
常態粘着力 [N/25mm]	対 SUS	23°C	20.3
	対 PE		7.1
	対 PP		14.5 Z
耐熱経時後 粘着力 [N/25mm]	対 SUS	80°C	26.4
		100°C	30.7
		120°C	33.1
保持力 [mm/3600sec]	対 SUS	80°C	NC
		120°C	NC

*上記数値は実測値であり、保証値ではありません。 Z:ジッピング NC:ノンクリーブ(ずれなし)

<試料作成条件>

剥離紙 : ポリラミグラシン紙セパレーター
 基材 : 市販ポリエステルフィルム 50 μm
 塗工 : 弊社テストコーターにて転写塗工
 塗布量 : 約 50g/m² (dry)
 乾燥 : 90°C-1min(乾燥炉長 3m)
 熟成 : 塗工後 23°C-50%RH、7days

5. 使用上の注意事項

保存方法 : 屋内にて直射日光を注意して保存
 取り扱い : 危険物につき火気厳禁
 配合 : 水分混入注意

*本資料記載データは弊社試験に基づくものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

6. 一般試験方法

<粘着力>

試料と被着体を 30 分以上測定雰囲気下に放置してから貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着させる。所定温度に 30 分間入れた後、測定雰囲気に 24 時間放置してから測定する。測定は引っ張り試験機を用い、180 度方向へ 300mm/min の速度で引き剥がし、その強度を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
被着体	:	SUS
所定温度	:	23°C、80°C、100°C、120°C
測定雰囲気	:	23°C-50%RH

<保持力>

試料を、23°C-50%RH 内で被着体に貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着する。貼着後、直ちに測定雰囲気に入れ、20 分後 1kg の荷重を掛け、落下するまでの時間又は 1 時間後のズレ長さを測定する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
貼着面積	:	巾 25mm × 長さ 25mm
被着体	:	SUS
測定雰囲気	:	80°C、120°C
荷重	:	1Kg